

事前評価書

		年度	R1	
		整理番号		
事業名・路線名等	(単)道路改良事業 主要地方道 中津高田線 ^{ウキデン} 浮殿工区		事業主体	大分県
所在地	宇佐市大字松崎 ^{マツザキ}			
事業概要	事業の目的	<p>本路線は、県北地域の産業活動を支援する主要幹線道路であり、緊急輸送道路の1次ネットワークに位置づけられている重要な路線であるが、昨年7月の豪雨による道路冠水により約5時間にわたる全面通行止めが発生しており、車両の走行に対する安全性が確保されていない状況となっている。</p> <p>このため、道路嵩上げによる冠水対策を実施し、通行車両の安全性の向上を図るものである。</p>		
	事業内容	<p>【計画延長・幅員】 L=170m、W=6.0(9.75)m</p> <p>【道路区分】 第3種第3級 【設計速度】 V=50km/h 【計画交通量】 11,700台/日(H42)</p> <p>【現況幅員・交通量】 W=6.0(9.75)m 交通量 11,967台/日(H27センサス)</p> <p>【重要構造物】 -</p>		
	事業費	C=190百万円		
事業の実施計画	完成予定年	着手から4年(令和5年度)		
	事業段階毎の実施計画	<p>令和2年度(1年目) C=16 道路詳細設計、用地測量</p> <p>令和3年度(2年目) C=66 用地買収、NTT光ケーブル移設</p> <p>令和4年度(3年目) C=50 道路改良工事</p> <p>令和5年度(4年目) C=50 道路改良工事</p>		
事業の必要性	必要性・緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・道路冠水箇所(豪雨により約5時間の全面通行止め:2018.7.6) ・緊急輸送道路(1次ネットワーク) ・産業活動を支援する幹線道路 ・線形不良(緩和区間無し、曲線半径:特例値、曲線長不足) 		
	整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・道路冠水による全面通行止めを解消する防災・減災対策 ・設計速度に応じた道路線形に改良することにより、安全、円滑かつ快適な交通を確保 		
事業手法・工法の妥当性	費用対効果分析	・冠水対策事業のため、費用便益分析比の算出は困難であり、道路利用状況、交通の状況等から総合的に判断する		
	工法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法、道路構造令等に適合した工法を採用。 ・道路線形、施工性等の観点から総合的に判断した案を採用。 		
	コスト削減	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト、コンクリート、砕石は再生資材を利用。 ・他工事建設発生土を利用した盛土構築。 		
	環境等への配慮	・地形変更の少ない計画であり、自然環境へ及ぼす影響は少ない		
事業実施環境	事業の実効性	・関係住民から用地取得の同意も得ているため、協力体制は整っている。		
	事業の成立性	・道路法第29条に基づき事業を実施		
	事業の特殊性	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊な工法はなく、技術的難易度は特になし。 ・施工時には工事用道路として2車線および歩行者交通を確保することから現道交通への影響は少ない。 		
対応方針	・以上のとおり事業の必要性が認められることから、本事業を実施したい。			

事業箇所位置図

